

つばめ通信

6月に葦原宿で始まるアートの祭典「夜明けの家」の活動報告を月2〜4回配信していきます。どうぞよろしくお願ひします。

ワークショップ参加者募集

ゴールデンウィークの最終日に廃校となった上田小学校の校舎を使って大人も子供も楽しめる一日授業が行われます(主催：kisso)。美術の時間を木曾ペインティングスのアーティストが担当することになりました。

ワークショップ

『初夏の音色舞う、ツバメ風鈴作り』

講師：近藤太郎・坂口佳奈・大沢理沙

日時：5月6日 14時～、15時～

場所：旧上田小学校（木曾町新開1942）

参加費：500円

定員：10名



四季の移り変わりと共に、季節の変化を知らせる合図を作りましょう。

木祖村の地域おこし協力隊員大沢理沙さんが今回の授業のために、特別にデザインしたつばめ型の木工作品で竹風鈴を制作します。つばめに色を塗ってみたり、絵を描いてみたり、アイデアによっていろいろな種類のツバメが作れます！

あなただけのツバメをつくり、風に乗せて、お家に初夏を招き入れてみませんか？

ツバメだけでなく木曾ペインティングスオリジナル木曾馬の風鈴を作る事も出来ます。

予約は不要です。

当日は美術以外にも様々な授業が行われますので、上田小学校まで是非足をお運びください。

ワークショップ「いちばん遠い海」を描こう



「夜明けの家」参加アーティストの画家・彦坂敏昭と鬘恒太郎のユニット『木曾路』によるワークショップが藪原の笑ん館で4月20日と21日に開催されました。タイトルは「いちばん遠い海」を描こう。

3000m級の山々に囲まれた木曾谷。そのいちばん奥の源流に位置する木祖村。そこで暮らす人々に遠くにあるはずの海を描いてもらいます。想像力は山々を越えてどこまでも飛翔していきます。

いつの時代もどの場所でも、人々はここではない

どこかを憧憬しながら夢を見るように生きてきました。その想像力が人類に絵画を生み出させたのだと思います。

村の人々に描いてもらった海の絵は「夜明けの家」会期中にユニット『木曾路』の作品の一部として大銭屋に展示されます。



お問い合わせ

発行 木曾ペインティングス・代表 岩熊力也 〒399-6101 木曾郡木曾町日義 4898-522

Mail : kisopaintings@gmail.com Tel : 050-3700-5277